

地球温暖化対策・エネルギー対策

温室効果ガス削減計画



環境の取り組みを重要な社会的責任のひとつとして位置づけ、組合員や地域社会のみならずとも、持続可能な循環型社会の実現をめざします。生協の事業活動を通じて「地球温暖化防止」「循環型社会の実現」「社会との調和」の取り組みを行い、豊かなくらしと地球環境保全の実現をめざします。



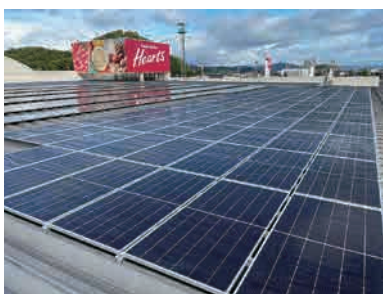
■ 温室効果ガス削減計画

2030年までに2013年対比50%の温室効果ガスを削減することを目標に温室効果ガス削減計画を設定して取り組みを進めています。「減らす(省エネ)」だけでは難しい目標を、「つくる(創エネ)」と「再エネ活用」により達成させていく計画となっています。施設の省エネは新規出店や改装時を中心に、また、フロン対策にあわせて機器の入れ替えや導入を行っています。

CO ₂ 排出量	実績		成り行き予測	対策効果			計画
	13年度	23年度	30年度	省エネ	創エネ	再エネ活用	30年度
店舗CO ₂ 排出量	6,697t	5,768t	6,745t				
宅配CO ₂ 排出量	1,169t	985t	763t				
物流CO ₂ 排出量	266t	1,601t	2,199t				
本部CO ₂ 排出量	191t	189t	179t				
福祉CO ₂ 排出量	1,168t	1,253t	1,414t				
合計CO ₂ 排出量 (2013年度比)	9,491t	9,797t	11,300t	▲246t	▲3,878t	▲2,431t	4,745t 50.0%

■ 太陽光発電システムの設置拡大

固定価格買取制度を活用し、太陽光発電の設置を進めてきましたが、2021年度からは、自家消費型太陽光発電の導入を進めています。2023年度にはハーツ6店舗で自家消費型太陽光発電設備を導入しました。太陽光発電は、FITで15カ所2274.5kW、自家消費で1784.5kW、合計4059kWの設備容量となりました。

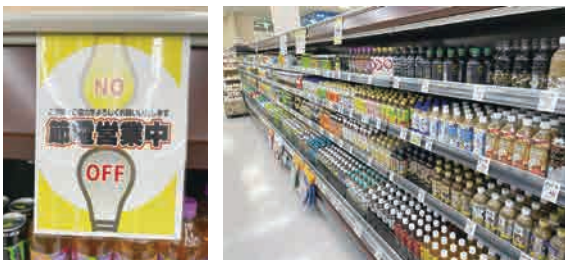


生協グループの発電設備(FIT15カ所、自家消費8カ所) ※2024年4月現在

【FIT】	・丸岡物流センター(坂井市) 450kW	・ハーツ志比口(福井市) 49.5kW		
	・本部センター(福井市) 30kW	・ハーツさばえ(鯖江市) 49.5kW		
	・店舗物流センター(福井市) 250kW	・ハーツたけふ(越前市) 49.5kW		
	・丹南センター(鯖江市) 49.5kW	・ハーツつるが(敦賀市) 49.5kW		
	・敦賀センター(敦賀市) 49.5kW	・ハーツわかさ(小浜市) 49.5kW		
	・ハーツはるえ(坂井市) 49.5kW	・第2生鮮加工センター(福井市) 49.5kW		
	・ハーツ羽水(福井市) 49.5kW	・北陸トラック(福井市) 1000kW		
	・ハーツ学園(福井市) 49.5kW	FIT合計	2274.5kW	
【自家消費】	・要冷物流センター(福井市) 750kW	・ハーツたけふ(越前市) 125.5kW		
	・ハーツ羽水(福井市) 100kW	・ハーツつるが(敦賀市) 100kW		
	・ハーツ志比口(福井市) 126kW	・ハーツわかさ(小浜市) 333kW		
	・ハーツさばえ(鯖江市) 100kW	自家消費合計	1784.5kW	
	・ハーツ神中(鯖江市) 150kW			
			FIT+自家消費	4059kW

■ 店舗の省エネ・節電対策

店舗では、省エネと節電対策として、飲料ショーケースの消灯や夜間電源オフ、冬場の電源オフなどの取り組みを行いました。



■ 小水力発電事業

敦賀市の黒河川で、小水力発電の開発を進めています。2022年1月にFITの認定を受け、2023年4月より工事着工し、2025年6月の運転開始を目指して準備を進めています。「COOP黒河川水力発電所」は、流量1.8m³/s、落差34m、発電出力490kWで、水車は、国産の横軸フランス水車を導入します。年間発電量3130MWhの発電を行い、約1000世帯分、ハーツでは2店舗分の電力をまかさないです。

